

平成31年度 大正区事業・業務計画書

資料番号 3

取組番号	事業名	作成年月日・担当	重点	新規
90	認知症施策の推進	平成31年4月1日 保健福祉課(介護保険)		

項目	内容	
事業・業務概要	目的 (事業の背景を含む)	・認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けることができる社会の実現をめざすために、認知症高齢者等を支援する区内のネットワークの充実を図り、地域の認知症の方の発見力や認知症対応力を強化する仕組みを構築し、地域に潜在する認知症の方の早期把握や適切な支援につなぐ取組みの推進を図る。
	内容	・認知症高齢者等を支援する区内のネットワークの充実にむけた協力 ・認知症高齢者等の取組みにかかる広報・周知への協力 ・認知症高齢者等の地域課題の共有・取組みの検討 ・地域包括支援プロジェクトチーム・地域支援会議・地域ケア会議と連携し地域課題・地域ニーズを把握し会議で協議する。連絡会等において協議、報告等がなされた事項は「地域福祉推進会議」に報告等を行い、施策提言につなげていく。
	予算額(予算科目)	福祉局予算
	事業実施期間(回数)	組織代表者級会議(2回) 認知症初期集中支援推進事業関係者会議(4回) 認知症高齢者支援ネットワーク連絡会(2回)
	事業対象者(人数)	委員30名
委託関係	契約・入札方法	大阪市と大正区認知症強化型地域包括支援センター及び大正区医師会との特名随意契約 (認知症強化型地域包括支援センター運営事業、啓発事業を委託)
	募集要項のポイント	福祉局予算のため福祉局が募集要項を定めている
	仕様書のポイント	—
	選考委員等選考方式	—

スケジュール(実施決算、入札募集開始、説明会、選考会、事業の実施等)		広報スケジュール	スケ	作業
(前年度)	1月5月 3月	・第2回組織代表者級会議(区内の認知症高齢者等の現状の情報共有・課題抽出・次年度計画検討) ・第4回認知症初期集中支援推進事業関係者会議(活動報告・次年度計画検討) ・第2回認知症高齢者支援ネットワーク連絡会(今年度事業の報告・次年度計画検討)		
	4月5月	・第1回認知症初期集中支援推進事業関係者会議		
7月5月	・第1回組織代表者級会議(区内の認知症高齢者等の現状の情報共有) ・第2回認知症初期集中支援推進事業関係者会議(活動報告) ・第1回認知症高齢者支援ネットワーク連絡会(今年度事業の具体的な内容の検討)	7月 区広報紙		
	10月5月	・第3回認知症初期集中支援推進事業関係者会議(活動報告)	10月 区広報紙	
13月5月	・第2回組織代表者級会議(区内の認知症高齢者等の現状の情報共有・課題抽出・次年度計画検討) ・第4回認知症初期集中支援推進事業関係者会議(活動報告と課題報告・次年度計画検討) ・第2回認知症高齢者支援ネットワーク連絡会(今年度事業の報告・次年度計画検討)	1月 区広報紙		
	備考			

平成31年度 大正区事業・業務計画書

項目		内容	
講座・イベント・会議名		認知症施策推進会議	
イベント等開催関係	開催日時	【5月～6月】【8月】【11月】【2月】年4回(午後2時～4時)会議開催	
	開催場所	シルバークレイン内地域交流センター及び大正区役所	
	区役所の主催等	共催	
	その他主催団体・組織等	認知症強化型地域包括支援センター、医師会	
	共催団体・組織等	-	
	後援団体・組織等	医師会・歯科医師会・薬剤師会・認知症疾患医療センター・居宅介護支援事業者連絡会・訪問看護ステーション連絡会・消防署・警察署・社会福祉協議会・包括支援センター・ランチ・オレンジチーム(初期集中支援チーム)	
	目標事業規模	-	
	その他留意事項	-	
	イベント等 当日タイムテーブル	2時～4時 議事内容報告・検討	
	挨拶者	-	
	来賓紹介	-	
	祝電紹介の方法	-	
動員の方法	-		
その他他課との連携等		-	
前年度実績		認知症初期集中支援推進事業関係者会議(3回)広報掲載(2回) 認知症高齢者支援ネットワーク連絡会(2回)認知症講演会(1回)	
業績目標	実績	・広報紙への啓発記事の掲載、健康展などを活用したリーフレット配付による認知症相談窓口の周知(3回以上) ・認知症高齢者を支援する関係機関との連携・課題抽出のための会議の開催(8回)	自己評価
成果目標	実績	・区民意識調査で認知症に関する相談窓口を知っている区民の割合が全体の35%を目標とする。	
中期展望		認知症になっても、安心して暮らすことのできるように、認知症の人を早期に把握し適切な支援に繋ぐことができる取組の推進を図る。	
成果目標が中期展望に寄与する理由		認知症の理解を深め相談窓口が広く区民に周知されることで、地域に潜在する認知症の方の早期把握や適切な支援につながり、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりの取組につながる。	
修正履歴			